

開催日
令和2年
5/17日
13:00~



全社員が、同じ方向を目指す。
簡単なようで難しいこと。
「活力朝礼」で
実現できます。

■会場
四季文化館
みの~れ
小美玉市部室1069
TEL.0299-48-4466

茨城県倫理法人会
令和2年度
朝礼コンテスト 2020 決勝大会

■会場【四季文化館みの~れ】小美玉市部室1069 TEL.0299-48-4466

伸びる企業の「秘訣」は朝礼にあります。
朝礼コンテストは「活力朝礼」導入の絶好の機会。社員さんをお連れの上で見学ください。

13:10…開会・審査員及び出場チーム紹介
13:30…コンテストスタート朝礼実演(7~8分)
16:00…表彰式
16:30…閉会

いつでも自由に
入室・退室可能
【入退室自由】
お気軽にご見学ください
【見学無料】

マスク着用については各自で
対応してください。また発熱や
風邪の症状などがある方は
ご来場をご遠慮ください。

りんゆう [茨城県倫理法人会体験報告集]
【自己再発見伝】 Vol.19 2020.04

●発行/茨城県倫理法人会 ●編集/「りんゆう」編集委員会
〒300-0056 茨城県土浦市木田余西台2-66 IBCビル203号 TEL: 029-835-3771
FAX: 029-835-3830 URL: <http://www.ibarin.gr.jp/> MAIL: jimu@ibarin.gr.jp

茨城県倫理法人会体験報告集
自己再発見伝
Vol.19
2020.04



出会いが人を作る。

私の倫理体験
妻の一喝で甦る
那珂東海倫理法人会事務局長 小園江利之さん
人は「波乱」というけれど
— つくば中央倫理法人会会長 山成政仁さん
社内に「倫理」を取り込む
「第一印象が輝く企業」
普及拡大委員長 飯田正之さん

社内に
「倫理」を
取り込む

「第一印象が輝く企業」。

社員一人ひとりに浸透した「朝礼の意義」。
「ハウレンソウ」より活力漲る「朝礼」を。

株式会社 飯田製作所 代表取締役

飯田 正之さん (茨城県普及拡大委員長)

● 訪問時のワンシーン

「(株)飯田製作所」への取材訪問時、取材班の車は「客用駐車場」の案内を見逃し、配送車が行き交う事務所敷地内に入ってしまった。それに気づいた飯田製作所の作業服を着た50がらみのドライバーがトラックから降り、まだ名乗ってもない我々に向かって「笑顔で」頭を下げながら言った。「すみません、お客様の駐車場は隣なんです」。

事務所二階へ階段をあがっていくと「こんにちは〜!」と明るい声が聞こえた。見回すと、隣の工場出入口付近で作業する5~6名の若い社員さん達がこちらを向いて「笑顔で」挨拶していた。

● 第一印象が本質を表す

取材班は、倫理の会員ではない一般企業に訪問する機会も多い。規模の大小に関わらず様々な企業を垣間見るうち、「第一印象はその会社の「本質そのもの、」と確信するようになった。訪問時の、もの数秒で見える情報は案外多い。

時には受け付けた社員に「何者だ?」という表情で迎えられたり、営業だと間違われ「担当者はいません」と門前払いされそうになることもある。実際、そういった企業との仕事はスムーズに運ばない。こちらも内心「もうウンザリ」となることもある。

一方で、「仕事を頂く」立場の我々に対しても分け隔てなく対応してくれる企業

は、経営者が己を律し真摯に経営に取り組み、社員もその背中をみて日々成長を目指している。私達も学ぶことが多い。

特に運送業などでは、来客に気づいても「我関せず」の人が多いものだが、飯田製作所の彼はにこやかに声をかけて来た。製造業で、工場や現場の社員さん達から、「先に」「元氣な」挨拶をされたことは、かつて一度もない。

● 気づき、察し、先手で

飯田製作所では挨拶や姿勢に「心」を込める教育が末端の社員まで浸透していることが伺える。普段から「何の為の朝礼か、何のための先手の挨拶か」が明確に教育されている証左だろう。

来客に「気づき」、案内が必要だと「察し」、相手に関係なく気持ちのよい挨拶を「自発的に・先手で」行う。きっと仕事の上でも、ミスや連絡不足に事前に「気づき」、仲間や取引先の状況を「察し」、「自発的に・先手で」問題解決に向かう姿勢が出来ているのだろう。すべての顧客に分け隔てなく、誠実な仕事を納める企業なのだと思います。

どれも当たり前のことであり、特筆すべきでもない「ささいなこと」だ。しかし「当り前のことを当たり前」にできる企業を目指



奥様 英美子さんは
古河・境倫理法人会 副専任幹事 兼 広報委員長。

す」というお決まりのフレーズを体現する会社が実在することに感動した。

● 「夫婦で倫理」

また「りんゆう」の取材でも、ご夫婦が進んで同席して下さる企業は多くない。飯田夫妻はこちらがお願いする前に、自然にお二人が「笑顔で」対応してくれた。

実は「熱心に倫理を学び外出が増える夫と、仕事を放り出す夫と倫理に不満を持つ妻」は意外と多く、取材では奥様にあまり歓迎されないこともある。飯田夫妻はお二人とも倫理に触れ、会社の変化を目の当たりにし、倫理を学ぶことの効果を実感して下さっていることが感じられた。

● 仕事がないから朝礼でも

かつては「タバコを吸いながら作業。休憩時間中の来客は知らんぷり。職人気質で言動も荒く、若い社員が長続きしない」という、業界にありがちな会社だったと飯田社長はいう。「平成14年、大口顧客が倒産。材料からすべて用意してくれていたのに、自分たちではビスもナットも用意できない、仕入先すら知らないことに気づき愕然としました。そこから仕入先を探し、材料を仕入れ、新規顧客を開拓した。おかげで鍛えられたので、感謝しています。」

一時期は仕事がなく、社内勉強会を頻繁に開催した。それでも時間をもてあまし、埼玉県の朝礼コンテストが間近だったので「朝礼でもやるか、どうせなら全員で出よう」と応募すると、朝礼委員が朝も夕も

次々と「頑張っ!」「指導しますよ!」とやって来た。「まさか『ヒマだから出る』と言えず(笑)。当初はイヤイヤだった社員達が『お、これは真面目にやらないと格好つかないぞ』と思ったのか、熱心に取り組みました」。

人に見られると意識が変わる。認められればさらに頑張れる。次第に「朝礼の意義」についても指導できる環境が整った。「朝礼を始めて、何よりお客様から褒められることが増えました。これは効果がある、チャンスだと思い、朝礼で『褒められた事例』を公開したんです。さらに、明るく元氣な挨拶ができた人には賞与にも反映。するとパートさんからも率先して声を出してくれて、皆がそれに引っ張られていき、いい雰囲気になったんです」。

「ハウレンソウ」の徹底も大切だが、より効果的で働き方に活力が生まれるのが「活力朝礼」ということだろうか。お客様が感動し、「素晴らしい」と伝えたいくなる挨拶。まさにその日の朝みた挨拶がそれだった。

仕事がなく、時間があるから勉強をしよう、朝礼をやろう、と考えられる企業はなかなかない。素直に流れに従う姿勢も、飯田製作所の魅力のひとつなのではないかと思わせられる一日だった。



株式会社 飯田製作所
306-0403 猿島郡境町蛇池525-4
TEL:0280-87-0524
FAX:0280-87-0804